

市が洞の

地域 共生

ステーションについて

話そう！ 考えよう！

みんなに役割と居場所があるよ！

地域で気軽に集い、語り、地域の様々な課題に対する取組を行うための拠点となる「場」—それが、**地域共生ステーション**です。西小学校区に続き、2つ目となる地域の場を、ここ、市が洞小学校区に新しくつくります！

そんな新しい「場」について、みんなでワイワイガヤガヤ・・・考えて、つくっていくためのワークショップを開催します。



とき

全4回のワークショップ、全日 9:30～11:30です！

- ① 2/21 (日) ② 3/13 (日)
- ③ 3/27 (日) ④ 4/17 (日)

ところ

旧長湫南部土地区画整理組合事務所
(卯塚一丁目101番地) ※裏面地図を参照

地域共生ステーションとして
新たに生まれ変わります！

参加方法

2月17日(水)までに、下記たつせがある課へ電話もしくはメールでお申込みください。

たつせがある課 電話：56-0602 メール：tatsuse@city.nagakute.lg.jp

主催 / 長久手市暮らし文化部たつせがある課

こんなこと、話し、考えます！

市民が主人公となる
まちづくりを
一緒に考えましょう！

- ① 何のための地域共生ステーション??
～市民主体の多世代居場所づくりとは～
- ② こんな地域共生ステーション、つくりたいナ！
～使い方イメージと設計の前提条件を考える～
- ③ 色々な設計案を吟味しよう！
～自分たちが使いやすい空間を考える～
- ④ 設計案のまとめと運営のあり方
～自分たちで、自分たちの居場所を運営するには～



コーディネーター
名畑恵さん

延藤安弘先生

多世代がつながるって
いいね！



講師紹介:延藤 安弘(えんどうやすひろ) NPO法人まちの縁側育くみ隊代表理事
1940年、レンゲ畑ひろがる大阪に生まれる。京都大学大学院建築学専攻(修士課程)修了。
幼い頃から絵本好き。京都のコラボティブ住宅ユークート、熊本のもやい住宅Mポート、神戸の真野地区まち育て、世田谷のまち育て、千葉・高知・長野・北海道・中部圏等、全国各地の住民主体のまち育てにかかわってきており、まちの縁側活動が各地で育ってきている。現在名古屋都心錦二丁目長者町地区で、「まちの会所」世話人代表として、コミュニティデザインにかかわっている。『まち再生の術語集』(岩波書店)『こんなまちに住みたいナー絵本が育む暮らし・まちづくりの発想』(晶文社)等著書多数。

全4回のワークショップは、NPO法人まちの縁側育くみ隊が運営支援を行います。

会場図

旧長湫南部土地区画整理組合事務所 (卯塚一丁目101番地)

※駐車場に限りがありますので、できるだけ徒歩や自転車等でお越しくださいますようお願いいたします。

